

第二十五回 帝國議會 衆議院 國債ノ利子所得稅免除ニ關スル法律案外二件委員會議錄(速記)第五回

會議

明治四十二年二月五日午前十一時開議

出席委員左ノ如シ

漆

石田

昌巖君

高木

正年君

肥田

景之君

岩下

清周君

麥田

宰三郎君

二依

三郎君

居

マスカラ

コト

ナ

テ

ト

コト

ト

ト

千田

軍之助君

關矢

橘太郎君

二依

リマス

ムサルト

コト

ナ

テ

ト

ト

ト

ト

ト

根津

嘉一郎君

澤田

寧君

ト

コト

ナ

テ

ト

ト

ト

ト

ト

ト

ト

出席國務大臣左ノ如シ

兼大藏大臣候爵桂

太郎君

出席政府委員左ノ如シ

大藏次官若槻禮次郎君臨時國債整理局長塚田達二郎君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

國債ノ利子所得稅免除ニ關スル法律案

政府ニ對スル保證金其ノ他ノ擔保ニ供シタル國債ノ買入銷却ニ關スル法律案

○委員長(漆昌巖君)是ヨリ國債ノ利子所得稅免除ニ關スル法律案外二件ノ委員會ヲ開キマス

○荒川五郎君是ハ大事ナ問題ニアリマスカラ、モウ一應大藏大臣ノ出席ヲ求メテ説明ヲ聞イテ、ソレ切リテ終ルコトニシテ貴ヒタイ、ドウゾ大藏大臣ノ出席ヲ請求スルコトヲ希望致シマス

○高木正年君唯今ノ發議ニ賛成シマスガ、大藏大臣ノ來ル前ニ買入銷却ノ案ノ方ノ質問ヲ開キツ、大藏大臣ノ來ルノヲ待テ居ハドウデス

○荒川五郎君ソレモ宜シウゴザイマス

○委員長(漆昌巖君)ソレデハ何ヲ先キニ致シマセウ

○高木正年君買入銷却ヲ先キニヤッテ貴ヒタ

○委員長(漆昌巖君)ソレデハ政府ニ對スル保證金、其ノ他ノ擔保ニ供シタル國債

○高木正年君買入銷却ニ關スル法律案ノ委員會ヲ開キマス

○高木正年君委員長

(「大體ノ説明ヲ聞イテハドウデス」ト呼フ者アリ)

○高木正年君ソレデハ……

○荒川五郎君今ノ事ハドレモ宜シウゴザイマスガ、一番大問題ハ國債ノ利子ニアリマスカラ、大藏大臣が見エタナラバ此質問ヲ中止シテ其説明ヲ聞キタノデアリマス

○委員長(漆昌巖君)ソレハサウナシテ居リマス

○荒川五郎君ソレナラドレナリト政府ノ説明ヲ求メマス

○政府委員(塚田達二郎君)擔保ニ供シマシタ國債ノ買入銷却ニ關シマスル法律案

合モ、ドウモ差異ヲ生ズルト云フコトハナイト認メルノアリマス、マダソレハ十分説明ガ足リマセヌカ知レマセヌガ、ソレハドウ云フ譯カト申シマスルニ、政府が擔保ニ取テ居リマスルノハ、煙草代金ノ延納ノ許可ヲ與ヘタ場合ニ取ルトカ、又ハ租稅ノ擔保トシテ公債證書ヲ取ルトカ云フ場合デアリマシテ、政府ト將來ニ於テ常ニ取引上ノ關係若クハ租稅上ノ關係ヲ持續シテ行クモノニアリマスカラ、將來ノ利益ヲ棄テ、目前ノ利ヲ得ヤウト云フヤウナ舉ニ出テル人ハ、極ク僅ナモノト政府ハ認メマスカラシテ、此制度ノ開カレマシタ爲ニ擔保流が増スト云フコトハ、万ナイモノト信ジテ居リマス、ソレデアリマスカラシテ此法案ヲ出シマシテ、之ヲ買上銷却ラシマシテモ、ソレガ爲ニ國債整理基金ヲ多ク支出シテ、此モノヲ買入レナケレバナラヌト云フ程ノ恐レハナイト云フ見込デアリマス

○荒川五郎君 大藏大臣が御出席ニナリマシタカラ、豫アノ約束ノ通りニ國債整理所得稅免除法案ノ大體ノ御説明ヲ得タウゴザイマス
○委員長（漆昌巖君） サウスルト何デスカ、後ヘ返ツテデスカ

○荒川五郎君 大體ノ上デデスナ、此所得稅免除ノ此法案ノ目的ニハ誰モ反對ハナイ……

○委員長（漆昌巖君） チヨット、ソレデハ昨日ノ御注文申シタケノコトヲ御尋シタラ如何デス

○荒川五郎君 イヤサウデハナイ、先ニ御約束シタ通リヲ所得稅免除ノ大體が濟シテ、今大藏大臣ノ御出席ヲ求メタノアリマスカラ、大藏大臣が何時マデモ御出席ニナレバ、是ハ後ニシテ宜シウゴザイマスケレドモ……

○委員長（漆昌巖君） チヨットドウデス、ソレデハ昨日ノ注文ハ相違シテハ居マセヌカ○高木正年君 如何デス、今ノ御質問ハ公債ノ大體ニ涉テ御説明ニナレバ宜イト思ヒマス

○委員長（漆昌巖君） ソレハ何ヲ聞イテモ差支ナイガ、此方ノ委員會が混雜セヌヤウニ、公債ダケノ説明ヲ願シタラ如何デス

○荒川五郎君 ソレデ私ハ先キニ留保シテ置イタノデ、政府委員及大藏大臣ノ出席ヲ求メタノハ、先キニ申上ゲタ通りアリマス、ソレデ一應御説明ヲ願ヒタイ
○委員長（漆昌巖君） ソレデ皆サン御異議ハアリマセヌカ

（「異議ナシ」ト呼フ者アリ）
○委員長（漆昌巖君） ソレデハ宜シウゴザイマス

○荒川五郎君 此所得稅免除ノ目的ハ誰モ異論ハナイコトデアル、即チ國債ノ聲價ヲ増進シヤウト云フコトハ、國民ノ等シク希望シテ居ルトコロデアル、所ガ此法案デ此通リデ行シテ、果シテ國債ノ聲價ヲ増進スルコトが出來ルカドウカト云フコトが議論トナシテ、先日段々研究セラレ、政府モイロ／＼御答辯ニナツノアリマスケレドモ、其答辯デハ外國人ノ買フノガ所得稅が附イテ居ルテハ便利ガ惡イトカ、或ハ公債ノ賣買ノ上ニ都合ガ惡イトカ云フヤウナコトデ、要スルニ要領ヲ得ナイデ、若モ此法案ヲ實行致シテ所得稅ヲ免除致シテ、聲價ヲ増進スルコトが出來ルナラバ、誰モ贊成スルコト思フニアリマスカラ、トウカ其法案ヲ出サレタ趣旨、又國債ノ聲價ヲ増進スルト云フコトが出來ルト云フ理由ヲ、大藏大臣ヨリ御説明ヲ願ヒタイ、細カイ問題ハイロ／＼アリマスルケレドモ、

○大體ガ分ツタラバ是ハ濟マウト思ヒマスカラ大體ノ御説明ヲ願ヒタイ
○高山長幸君 私ハ餘リ長イ御答ラ願フヨリハ、成ルベク簡單ニ願ヒタイ、大體ハ分ツテ居リマスカラ、モウ少シ約メタ所ヲ伺ッテ御諮詢シタラ宜カラウト思ヒマス、同シ趣旨デモ要點ヲ私カラ……

○委員長（漆昌巖君） ソレデハ高山君ノ御希望ヲ簡單ニ……
○高山長幸君 私モ荒川君ト御同感デ、過日來政府委員カラノ御答モ聞キマシタガ、ドウモ能ク要領が分リマセヌ、昨日大藏大臣モ御出席ニナツティロ／＼御説明ニナツヤウデザイマスガ、丁度私ハ居リマセヌガ、其節田邊熊一君ノ質問ノ中ニアルノガ一ツアル、ソレハ利子免除ト云フコトハ商策アルカナイカト云フコトノ御尋ニ對シテ、大藏大臣ノ御答ニナツテ居ルノニ、其要點ハ詰リ國ノ財政ノ基礎ヲ固フル上ニ於テ必要ダト云フ御答デ、極メテ簡單ノ御答デ、私ハ其點ニ付テ唯所得稅免除ト云フコトガ、時價増進ニ必要ダト云フコトヲ伺ツタナラバ、簡單明瞭ニ直グ分ルダラウト思ヒマス、答辯ニ依テ、所得稅利子免除ト云フモハ、ドウ云フ理由テ財政ノ基礎ヲ固クスル云フコトニナルカト、斯ウ云フコトヲ伺ツタナラバ、其點ガ私共今マデ分ラナイ、所得稅ヲ免除スルト云フコトハ國ノ財政ノ基礎ヲ固クスルコトニ、ドウ云フ風ニ必要デアルカト云フコトダケヲ伺ヘバ、能ク荒川君ノ御質問モ亦吾ノ疑問モ、ソレデ解ケルダラウト思ヒマス
○大藏大臣（侯爵桂太郎君） 此所得稅免除ノコトニ付キマシテハ、一昨日本官ガ此委員會ノ御席ニ出マシテ、殊ニ委員會ハ秘密會マデ御要求ニナツテ委シク此必要ハ御話ヲシタ積リデアル、併ナガラ唯今第一ノ御質問ニナリマシタ高山君ガ、不幸ニシテ丁度缺席デアツクノデ、私ノ一昨日此處ニ委シク話シタコロノ、是ハ筆記モナカタ位デアリマスカラ（高山長幸君エ、筆記ハアリマス）ト呼フ）秘密會ニアツカラ筆記ハ無カツカ、更ニ摘シテ此御質問が出、又荒川君カラ今ノ御質問ト併セテ是ハ御答ラスレバ、高山君ノ御説ノ如ク明瞭ニ御分リニナルダラウト考ヘル、詰リ國債ノ利子ヲ免除スレバ、財政ノ基礎ヲ固メル上ニ付テ偉大ノ効力ガアル、即チ語ヲ換ヘテ言ヘバ必得稅が免除シテアルノアリマス、ソレハ諸君モ御承知ノ通リテ、而シテ此戰時以外ノ公債ノ所得稅免除ト云フコトハ、未ダシテナイ、尙進シテ將來即チ目前ニ迫リテ居ルトコロノ、此鐵道公債ト云フモノヲ買收ヲシタメニ發行ヲシナクチヤナラヌト云フノガ、凡ソ四億八千万圓モアルノアリ、サウ致シマスルト云フト、殆ド所得稅免除ヲ受ケナイトコロノモノガ十億以上ノモノガ未ダアル、二十七億ノ公債ノ中ヨリソレダケノモノガアル、此現今ノ有様デ見マスルト、所謂公債ニ於テ一種ノ公債ガ丁度アルト云フコトニナル、自然ニ此所得稅ヲ免除セラレタコロノモノハ優勢——優等ナ位地ニ居ル、免除セラレヌトコロノモノハ自ラ劣等ノ位地ニ居ルト云フコトハ、數ノ上ニ於テ免レヌ、ソレドウカ此公債ノ價格ヲ成ルベク種々ナ點ニ置カズシテ、同一同位地ニ置イテ、此國家財政ノ基礎ヲ鞏固ニ致シタイト云フ考デアル、是が第一ノ目的アリマス、デ此所得稅ヲ免除スルノニハ、先般來政府委員ヨリモ御説明ヲ致シテ居ル如ク、僅カ七十萬以上ノモノデアルガ、但シ此一昨日デアツカ此處ニ私モ出席致シタキニ、此稅ヲ取ルト云フコトハ

餘程ムカシノニ、之ヲ何故ヤルカト云フ御質問モアツタ、實ハ政府ニ於テモ此七十萬圓餘ノモノハ國庫ノ收入ヲ減ジナクチヤナラヌト云フコトハ、餘程慎重審議致シタ譯ニアリマスル、ナレドモニ依テ得ルモノハドウ云フモノガアルカト云フト、非常ナル益ヲ得ルノデアリマス、假リニ此普通ノ公債ノ所得稅免除ヲ受ケナイトコロノモノガ、所得稅免除ヲ致シタ、メニ、百圓ニ付テ二圓差ノノアルモノトスルナラバ、假リニ十億ノ公債ガアツナラバ一十万圓デアリマセウ、七十萬圓ヲ捨テ、既ニ二千万圓ト云フモノガ既ニ價格ガ上ナテ來ルト云フ、依テ此小額ヲ——貴重ナル小額ヲ捨テ、最モ貴重ナルトコロノ大額ヲ得ヤウト云フ考カラ、政府ハ茲ニ至ツノゾアル、又之ヲ將來ニ考ヘテ御話ヲ致シマスレバ、昨日モ鐵道特別委員會ニ於テ本官ガ申述ベタ如ク、又此席ニ於テモ先達テ御話シタ如ク、鐵道ノ如キニ至リマスレバ無論公債ニ依テヤルベキモノデアル、ソレ故ニ特別會計ニハ公債若クハ一時借入金トアル、此公債ヲ一時借入金ニ依ルト云フコトハ、是ハ政府ノ公債政策ヲ實行スル上ニ就キ、今日ハ非募債ト云フ政策ヲ執ズテ、即チ借金ヲ還シテ、借金ヲシナイト、之ガタメニ政府ガ餘儀ナク其性質トシテ、何等差支ノナイトコロノ鐵道ニ對スルトコロノ資金モ、公債ニ據ライナイト云フ政策ヲ執ツタ次第デアルノデ、併ナガラ此政策ヲシテ十分ト實行ヲシテ參リマスレバ、他日我が例へバ鐵道建設改良ノ如キモ將來進メテ行カナクチヤナラヌ、之ニ要スルトコロノモノハ假リニ昨日モ特別法案ノ委員會ニ於キマシテ申述ベタ如ク、十二年計畫トシテモ殆ド五億ノ資本ヲ要スルト云フコトハ將來ニ向ツテアルノデアル、是等ハ皆公債ヲ基礎トシテヤラナカツダラバ、ヤハリ行ケルモノノデハナイ、是等ノ準備モデス、ドウシテモ公債ノ價格ヲ維持シ、公債ヲ平等ニ保ツテ置クト云フノ政策ヲ茲ニ執テ置カナカッタラ、此目的ヲ達スルト云フコトハ餘程私ハ困難ノモノデアラウト思フ、是ハ將來ノコトデアルガ、併ナガラ國家ハ將來ニ向ツテ經營ヲシナクチヤナラヌ、是ガツマリ財政ノ基礎ヲ固クシ、財政ヲ確實ニスルト云フ一ノ理由アルト御承知下サツテ宜シイノデアル、又公債ノ所得稅免除ヲシタナラバ、或ハ斯ウ云フ御疑ガアルカモ知レヌ、之ヲ又變更ヲシハシナシニカ、斯ウ云フ疑ガ起ルカモ分ラヌ、是ハ變更ハシマセヌ、是ハ果シテ變更ヲシナイト云フコトニナリマシタナラバ、益々以テ公債ト云フモノニ重キヨ指イテ、將來公債ヲ指ヘナケレバナラヌト云フヤウナ場合ガ來、若クハ借換ナケレバナラヌト云フヤウナ場合ニナリマシテハ、非常ナ信用ヲ以テ實行シ得ルコトデアラウト考ヘル、是等ヤハリ此財政ノ鞏固ヲ計リ、其根抵ヲ固クスルト云フ上ニ付テ、最モ必要ナコトデアルト信シテ居ルノデアリマス、マア是デ荒川君及高山君ノ御質疑ノ大要ハ御答ヲシタ考ヘマスカラ、尙之ニ付テ御質問ガアルナラバ……

ト云フノが目的デハナクシテ、政府ノ御苦心ニナル所ノ主眼ハ、則チ外國ニ向シテ我公債ヲ大ニ賣出サウ、外國人ニ買ハサウ、斯ウ云フ大眼目ガアルノデゴザイマスル、其大目的大眼目ニ向シテ、此利子所得稅免除ト云フコトガ直ニドウ云フコトニナルカ、例ヘバ是マテ外國ニ持テ居ル所ノ帝國ノ公債ハ、所得稅ノ徵收ヲ受ケテ居ツタモノガ、今度之ヲ廢スルト、廢シタガ爲ニ外國人ガ日本ノ公債ヲ手續上簡單ニナツタト云フノデ買フトカ、或ハ利子ノ上ニ於テ利益ガアルカラ買フト、斯ウ云フコトニナレバ餘程能ク分リマスガ、此點ニ於テハ過日來モ政府委員ノ御説明モアタ通り、外國ニ在ツテハ外國デ支拂ヲ受ケル所ノ公債ハ、所得稅ト云フモノハ免除サレテアル、サウシテ見ルト此所得稅免除ノタメニ、外國人ガ此帝國ノ公債ヲ買フト云フ時ニハ何ニモナラナイ、ナラナイノミナラバドウ云フ風ニ此所得稅免除ト云フコトガ、公債ノ時價ヲ増進スル原因ニナルカ、唯今ノ説明ノ中ニ所得稅ヲ免除スレバニ圓方上ル、ニ圓方上レバ何千万圓ノ公債ノ時價ガ高クナル、七十万圓ノ金ヲ投棄シテモ是ダケノ利益ガアルヂヤナイカト云フ御説明ガアツテモ、ドウモソレハ甚ダ私共ニハ了解ニ苦ムノデゴザイマスガ、ツマリ私共ノ伺ヒタイト過日來思シテ居ルノハ、所得稅ヲ免除シタ云フガ爲ニドウ云フ外國人ニ對シテ考ヲ與ヘ、又日本ノ帝國公債ヲ買フト云フヤウナ動機ヲ與ヘルカ、其直接ノ原因が分ラネバ所得稅免除ト云フコトガ財政ノ基礎ヲ固メルト云フ上ニ直ニドウ云フコトニナルカ、斯ウ云フ簡単ナ御答ガ得タイノデゴザイマスケレドモ、今マテ伺ツトコロハ、何時モ國債整理ト云フコトニ付テノ汎論ト云フヤウナモノヲ承ツテ居シテ、ドウモ此國債利子免除ト云フ法律案ノ適切ナル御答ヲ得テ居ナインデゴザイマス

○大藏大臣（侯爵桂太郎君）チヨット私ノ説明ノ仕様が悪イカモ知レマセヌカラ、大藏次官ニ一ツ御話サシテ見マセウ、サウシタラバ或ハ御分リニアラウカト思フ
○荒川五郎君 大藏大臣ノ御説明ノ第一段ハ能ク分リマシタガ、第二段ノ所得稅ノ免除ニ付テハ國ノ政策ヲ變更スルカト云フ心配モアラウト思フガ、サウ云フコトハ斷ジテシナイ、ソレが非常ナ信用ニナルトスウ云フヤウナ御説明ガアリマシテ、ドウ云フ意味カト思ウテ居リマシテ聽ク間ニ成程ト思フノアリマスガ、免除ニ付テノ政策ハ變ヘヌト云フコトハ國ノ財政ニ依テ、或ハ今ハ千分ノ二十國債ニ付テ利息ヲ取ルテ居ル、時ニ依ルト又政府財政ノ都合テ二十五取ルトカ三十取ルトカ、斯ウ云フヤウナコトヲスルト、即

チ國債ニ付テ利子ガアルト云フニカルト 多クナルヤテ少クナルヤテ 分ノラヌカラ 外國人モ折角持シテ居シテモ利息ガ高クナルカモ知レヌト云フヤウナ懸念ガアツテ行カヌカラ、ソレデ國債ニ付テル利子ヲ取ラナイト云フ政策デアル、其政策ハ變更セカラ安心シテ國債ヲ所有スルコトガ出來ル、斯ウ云フノデアルカト聽キマシタガ、サウスルトデス、非常ニ又得心シマスノデス、若シサウナレバ一般所有者ノ安心ノ上ニハ、非常ナ利益ガアラウト思フノデアリマスガ、果シテサウデアリマシタカ、ソレカラ今ノ外國デ利子ヲ拂フ拂ハヌト云フコトハ、唯利子トシテ拂ハヌノミデ、正金銀行ノ手ヲ經ア政府勘定デヤルノデ利子トシテ出サヌノミデ、ツマリ利子ダケノ金ハ買フ値段ニ依テ差引カレルノデアルカラ、サウシテ見ルト利子ヲ拂フト同様ニナルカラ、若夫レ國債ヲ所有シテ居ルモノガ、安心シテ千分ノ二十ガ千分ノ一十五ニモナリハセヌカト云フコトニナツタフ、此法案ノ目的ハ大ニ達

セラル、ヤウニ思フノアリマシタガ、今ノヤウニ解釋スベキ御説明ニアリマシカ、御伺致シマス

○大藏大臣(侯爵桂太郎君) 犀キニ高山君ノ御質問ガアリマシタガ、是ハ私ガ説明ノ仕様ガ悪イタメ、或ハ御分ニナラカモ知レマセヌカラ、口ヲ換ヘテ一ツ私ノ政策ヲ御話シタラ宜カラウト云ウテ、今次官ニ御答サセマスガ、其間ニ於テ荒川君ノ御質疑アリマシタガ、是ハ私ガ御答スルノガ却テ相當ニアラウト思フ、其通りデス、私ノ言ヒ方ガ下手ニアッタアラウカラ、其通り御承知ヲ願ヒマス

○高木正年君 大藏大臣ノ御出席ニナル中ニ質問致シタイコトガアリマス

○委員長(漆昌巖君) 高木君極ク簡單ニ願ヒマス、大臣ハ御急ギデスカラ……

○高木正年君 私ノ伺ヒタイノハ、公債ノ大體ニ付テ政府ニ確メテ置カネバナラヌコトガアリマス、其爲メ昨日重要ナ質疑トシテ政府委員ニ問ヒマシタガ實ハ要領ヲ得ナカッタ、幸ヒ大藏大臣ガ御出席ニナリマシタカラ伺ヒマスガ、元來公債ノ市價ヲ増進シテ國ノ財政ノ信用ヲ高メ、從々總アノ方面ノ發達ヲ期スルト云フコトガ、公債利子所得稅免除ノ起テ來ル本體ニナクテ居ル、如何ニセバ公債ノ信用ヲ増進シ國ノ財政ノ基礎ヲ固クスルカト云フコトハ、本案ニ付テ第一ニ起ル疑問ナル、私共ハ政府ノ公債政策ニ付テノ方針ノ確定スルコトヲ希望スルノアリマス、政府ハ或場合ニ於テハ便宜上公債所有者ニハ利益アル如キコトヲ云ヒ、或場合ニ於テハ財政ノ都合デ、又ソレヲ變更セラル、ト云フコトガアル、是ハ最モ憂フベキコトデアル、利子免除ノ如キハ枝葉ノ問題デ、僅ニ其一端ヲ繩縫スル政策ニ過ギナイト思フ、茲ニ一ツ疑問ノ起ルノハ、嘗テ桂總理大臣ガ大藏大臣ヲ兼ネテ内閣ヲ組織セラル、トキニ、政府ノ方針トシテ私共ニ喜バシク聞イタノハ、財政政策ヲ確立スルト云フコトデアッタ、ソレハ從來政府ハ抽籤償還ヲ止メテ買入償還ヲヤッテ居タトキノ政府ハ、場合ニ依テハ未募集公債ノ市場へ發行ノ出來ナイ公債ヲ、イロイロノ方法ヲ以テ發行シテ、其金ヲ融通シテ財政ノ遺緑ヲヤッテ居タコトハ、殆ド公然ノ秘密アル、此ノ如キコトハ公債政策ニ付テ最モ憂フベキコトデ、之ニ依テ吾國ノ信用モ落チ日本公債モ下落スルノアル、然ルニ幸ヒ今回ハ所謂非募債デ、加フルニ公債償還ハ總テ抽籤ヲ以テスルト云フコトハ、今ノ政府ノ新タニ内閣ヲ組織セラレタトキニ言ハレタコトデ、或ハ實業家方面新聞紙等ニ傳ヘ、之ニ依テ日本公債ハ價格が増進シマシタ、然ルニ計ラズ昨日政府委員ノ大藏省分科ノ人ニ依テ政府委員ニ質問ヲ起入償却ト抽籤ト兩方ヤッテ居ル、併シ昨日ノ委員會ハ筆記ガナクシテノラ證據立テルコトが出來マヌ故ニ、私ハ豫算委員ノ大藏省分科ノ人ニ依テ政府委員ニ質問ヲ起シテ貴ツタガ、ヤハリ要領ヲ得ナイト云フコトデアリマシタ、一體大藏大臣ガ内閣ヲ組織セラレタトキニ、世間ニ發表セラレタ公債政策ハ抽籤以外ニ買入償却ヲシナイト云フ断然タル御聲明ガアリマシタガ、此方針が變シテヤハリ買入ト云フコト、抽籤ト、兩方ヲヤル御思召テアリマスカ、非募債ハ大藏大臣ガ力ヲ極メテ言ハレタ、過日御尋ヲシタ當時ハ、筆記ヲ止メテ居ツテ其御答ガ記録ニ残ツテ居リマセヌガ、尙之ニ付テモ大藏次官ハ、出來ルトキニハスルが出來ナイトキハシナイト云フガ如キ、殆ド曖昧ナ御言葉ヲ以テ公債政策ヲ説明セラル、ガ如キハ、吾國財政ノ上ニ憂フベキ點ト思ヒマスカラ、此點ニ付テ大藏大臣ノ御答ヲ願ヒタイト思ヒマス

○大藏大臣(侯爵桂太郎君) 高木君ノ方カラ先キニ御答シマセウ、唯今高木君ノ御質疑ガアリマシタガイロ～～ナコトハ取除ケテシマツテ、私が内閣ヲ組織シタクニ非募債國債償還ハ抽籤ニスルト云フコトヲ誓ツタトカ、或ハ宣言シタトカ云フヤウナ御話デアリマシタガ、非募債償還ト云フコトヲ誓ツタトカ、若シ御聞キニナツタナラバ間違デアッタラウト思フ、其當時疇ハ――疇デナイ實際ニ於テ、國庫債券ノ償還ヲスルト云フトキニ、私ハ抽籤法ニ極メタ、又抽籤ト云フコトガ公平ナ償還ノ仕方デアルト云フコトハ御承知ノ通リデアル、大體ニ於テハ抽籤ヲ私ハ根據トシテ居ル、併ナガラ抽籤ヨリ以上ハ何モ出來ナイトスウ云フコトニシタナラバ、非常ナル不便ガ起ルノデアルカラシテ、今日ハ更ニ御答ヲシテ置キマスガ、私ハ主トシテ抽籤ガ公債償還ヲスル原則デアルト云フコトヲ御承知ニナリタイ、而シテ時ト場合ニ於テドンナ場合ドンナトキデアッテモ、抽籤ヲシナケレバナラヌト云フコトハナインデアリマス、或ハ買上ゲネバナラヌトキガ來タナラバ、其時ハ變則トシテ行フベキコトモアルデアラウト云フコトニ、以來承知下サイ、ソレカラ是モ一言確メテ置カヌタスガ、政府委員若クハ大藏次官ガ答辯ヲシタコト、本官ガ答辯ヲシタコトが非募債償還ト云フコトニ於テ區々デアルト云フコトデアルガ、區々デナイト云フコトヲ確メテ置カヌナラヌ、是ハ高木君ハ此頃秘密會デモ御聞キニナツタノデアルガ、鐵道ノ如キハ既失フ位ト思フノデス、併ナガラ今日ノ如ク急ニ大ナル公債ヲ募集シタト云フコトデアルベ、之ヲ一時打切シマハナケレバナラヌト云フコトハ、財政ノ政策上必要缺クベカラザトシテ提出シテアル、是等ニ向テハ丁度一昨日モ言タ通り、未來永劫公債ハ募ラヌト云フコトハ言ヘヌコトデ、又實際ニ於テ國トシテ公債ヲ持タナイ國ハ殆ド國ノ資格ヲ失フ位ト思フノデス、併ナガラ今日ノ如ク急ニ大ナル公債ヲ募集シタト云フコトデアルコト、信ジテ、此方法ヲ立ツタノデアル、是ハ議論トシテ論ズル程ノ殆ド價值ノナイコト私ハ思フノデアル、併ナガラ今日ハ私ハ非募債國債償還トチヤント政策ヲ極メテ居ルノデアル、募ラヌ還ヘスト云フコトヲ私ハ明言ヲ致シテ置クノデアル

○千田軍之助君 私ハチヨツト大藏大臣ニ伺ヒマスガ、經濟界ニ特殊ノ事情ノアリマス時ハ格別デスガ、歐洲各國ニ於テハ中央銀行ノ金利ト公債ノ利廻リハ、平常ノ場合ハ均衡ヲ得テ居ルト云フコトヲ聞イテ居ル、然ルニ我國ニ於ケル日本銀行ノ金利ハ、一昨年及昨年ノ春頃ノ金利ト金融が餘程緩慢ニナツタ今日ト、同様ノ金利ヲ保ツテ居ル、然ルニ一方政府デハ此公債ノ聲價ヲ上げタイ價格ヲ上げタイト云フコトデアルノニ、一方日本銀行ノ金利ハ昨年ノ春頃カラ同様デアルト云フコトハ、自家撞着ト思フノデアルガ、此點ニ付テ伺ヒタイノデアル

○政府委員(若槻禮次郎君) 今日財政上並ニ將來ニ付テ公債ノ聲價ヲ高メナケレバナラヌ必要ノアルト云フコトハ、皆サンガモウ既ニ御認メニナツタヤウニ思フノデ、實ハ先達テ來此法律案ノ委員會ニ於テ、其事ヲ十分申上ゲヤウト思ヒマシタガ、是ハ既ニ前提トシテ分ツテ居ルト云フコトヲ仰セデアリマスカラ、其事ハ今茲デ殊更ニ申上ゲマヌ、唯今大藏大臣カラ是非此公債ノ價格ヲ、恢復維持スルコトノ大切ト云フ大体ニ付テハ述ペラレマシタカラ、是モ私カラ申上ゲマヌ、私ハ何故此所得稅免除ト云フコトガ、ド

ウシテ公債ノ聲價ヲ高メル譯ニナルカト云フ一懸ダケヲ申上ダヤウト思ヒマス、勿論政府ノ考ハ、公債ノ利子ニ付テ所得稅免除ト云フコトノミヲ以テ、公債ノ聲價ヲ恢復維持スルコトナイト云フコトハ、申上ダヌテモ御分リノコト、思フ、或ハ公債償還額ヲ増ストカ、其他公債ノ償還ニ付テハ、成ルベク抽籤償還ヲ以テ原則トシテ之ヲ行フトカ、種々公債ノ價格ノ上ルト云フコトヲ極ク簡單ニ云フト、之ヲ需用スル者ガ殖エタト云フコトニナル、詰リ公債ヲ持ツ者ガ餘計ニナル、先ツ本統ノ原則ニ戾フタナラバ是ヨリ外ナイト思フ、此公債ヲ持ツト云フコトニサヘ進メレバ宜シイ、是が一ツ、モウ一ツ他ノ方面カラ言ウテ、公債ヲ持ツ者ガ殖エルト云フノミデハ未ダ足リナイ、其範圍ガ廣クナッテ日本人ベカリデナク、外國人が日本ノ公債ヲ持ツト云フコトニナレバアル程、公債ノ聲價ハ恢復維持サレル原因ニナルノデアリマス、政府ハ日本ノ公債ヲ外國ニ賣出サウト云フノミデハナイ、進ムニ自然ニ外國ノ人が、日本ノ公債ヲ好シテ求メルコトニナッテ行ク状態ニ置クノガ、公債ノ價格ヲ上ゲル譯ニナルノデアリマス、ソレニ付テ公債ノ利子ニ所得稅が掛カル程公債ノ利ハ減ルコトニナリマスカラ、此所得稅ヲ免除スレバ其方ノ利益ガ増スト云フコトニナル、又他ノ方面ニ於テ、此所得稅ヲ取ル爲ニ手數アシテ困難ヲ感ズル、是ハ寧ロ日本デナク外國ニアル公債ノ利子ニ對シ、所得稅ヲ取ラレバ爲ニ外國ノ人ハ日本ノ公債ヲ持ツコトヲ臆劫ガツテ居ル、此一ソラ混用シナイヤウニ申上ダヌガ、外國デ發行シタ日本ノ公債ノ利子ニ對シテハ稅が掛ラヌ、然ルニ日本デ發行シタモノニハ所得稅が掛カル、此日本デ發行シタモノニ外國ヘ今大分出テ居ルモノガアル、既ニ出テ居ルガ將來是ニ向シテノ需用ガ來ナケレバナラヌ、其物ニ稅が掛カルト向フテ持ツテ居ルノ非常ニ臆劫ガル、ソレテ其稅ヲ取ラヌト云フコトニスルガ、單リ金錢上ノ利益ノ殖エルノミナラズ、手數ノカ、ラスト云フ上ニ於テ、向フノ人ハサウナツタナラバ日本ノ公債ヲ持ツテモ宜イガ、今ヤウニ手數ガカカツテハ困ルト云フモノガ一ソデアリマス、モウ一ハ向フテ持ツテ居ル公債モ所得稅が掛カル、今ハ所得稅ハ千分ノ二十ダガ、是ガ都合ニ依テハ千分ノ二十五ニナルカ、或ハ千分ノ二十二ニナルカ分ラヌ、サウ云フ頭ガアル、ソレヲ今度所得稅ヲ免除スルト云フコトニナルト、日本ノ政策ハ公債ニ所得稅ヲ掛ケナイ、是ハ公債ノ價格ヲ維持恢復スル爲ノ必要トシタナラバ、之ヲ再ヒ掛ケルト云フコトニスルハヤリ公債ノ聲價ニ及ブカラヤラスト云フコトガ確立スレバ、今度ハ其方ニ向フノ人ハ安心シテ公債ヲ持ツト云フコトニナリマス、斯ウ云フ關係デ、公債ノ所得稅ヲ免除スルハ國內ニ於ケル一般ノ需要ヲ増スノミナラズ、國外ニマデモ公債ノ需要ヲ招クヤウニナツテ來マスカラ、ソレガ即チ公債ノ聲價ヲ増ス所以ニナルト、斯ウ云フノデゴザイマス

○高木正年君 唯今ノ大藏次官ノ御説明ハ、極メテ明瞭簡單ニシテ能ク分リマシタ、其御話ノ通リナラバ私モモウ一言ノ異議ハナインデス、併シ大藏次官ハ或ハ御存ジガナカ知ラヌ、或ハ御失念ニナツカモ知レマセヌガ、外國デ利子ノ支拂ヲ受ケルモノハ、所得稅ガ免除ニナルト云フコトハ、所得稅法ニ規定シテアル、今日既ニ免除サレテアルノデアルカラ、唯今ノ御説明ノヤウニ國債ノ所得稅ヲ免除シタカラト云ツテ、外國ノ人が日

本ノ公債ヲ買フト云フ風ニハナラヌ、從ツテソレガ爲ニ公債ガ上ルト云フ理屈ハナ、大藏次官ハ或ハ外國ニ於テ支拂ヲ受ケル公債ノ所得稅ガ、免除サレルト云フコトハ御存ジガナインデハアリマスマイカ、ソレデ私ハ先程カラ御無用ノ御説明ダト思ツテ御注意ヲ申シタノデス、ソレガ分レバ今ノ御説明ハ要ラナイノデス

○政府委員(若槻禮次郎君) ソレハサウデハアリマセヌ、外國デ發行シタ國債デ其目論見書ニアルノデスガ、此國債ノ利子ノ外國ニ於テ支拂フモノハ、御問ノ通り所得稅ハルト云フコトニナルノデ、外國ニ於テ發行シタ國債デ、利子ハ内地アルト云フモノニ付テハ外國人が持ツテ居ラレモ所得稅ヲ取ルノデアリマス、ソレ故ニサウ云フモノガ外國ニ賣レタ場合ニ於テ、利子ノ所得稅ヲ取ラヌト云フコトニナレバ、大變ニ需要ガ殖エルト云フコトニナルノデ、外國ニ於テ發行シタモノハ、ソレハ無論取ラヌノデアリマス

○肥田景之君 其點ニ付テハ先日カラヨロク質問モアリマシタガ、唯今大藏次官ノ御説明ニ付テ高山君ノ疑義ノ生ジタノハ、昨日塚田政府委員ノ御答辯ニ少シク分リ兼ネルコトガアツタメニ、無用ノ疑議ガ起ツタノデアルト思フ、ソレハ唯今御尋ノ通リテ外國デ募ツタ公債ハ所得稅が免除ニナシテ居ルノデスガ、内國債ニシテ外國ニ於テ外國人が所有シテ居ルモノハ、是ハ大抵正金銀行ガ取扱テ居ルガ、所得稅が免除ニナツテ居ラヌタメニ内國債ヲ買フニ付テモ、手數ヤ何カノ點ニ於テ疑ガ生ジテ買ハヌコトニナル、ソレ等ノコトモ今度財政ノ基礎ヲ鞏固ニシ、且ツ國債ノ價格ヲ増進スルニ付テ、必要ノタメニ此案ヲ出シタノデアル、ソレニ付テ内國債ヲ外國人が買フニ當ツテ、正金銀行ガ之ヲ取扱フト云フコトニ付テハ、或ハ政府勘定ト云フコトニナツテ、特種ノ取扱ニナルヤ否ヤト云フコトト私ハ考ヘテ居ツタ、所ガソレハ昨日ノ政府委員ノ答辯ニ依テ、今日モ再ビ疑が起ツタノデアルマイカ、或ハ内國債ノ取扱スルノニ正金銀行デハ利札ヲ買入レルト云フコトデアツテ、其勘定ハ政府勘定ト云フコトニナツテ居ルノガ、其點ノ區別ガ分ラヌタメニ、イロく疑問モ出ルノデハナイカト思フ、其區別ガ分レバ水解シヤセヌカト思ヒマス

○田邊熊一君 ソレハ後段ノ通リデ宜イデヤナイカ

○澤田寧君 國債ノ所得稅免除ト云フコトハ能ク分ツテ居リマスガ、之ヲ國債ノミニ限テ市町村債ト云フヤウナモノヲ免除シナイト云フヲハドウ云フ譯デスカ、國債ハ國ノ信用ヲ以テ募ルノデアルカラ、餘程安イ利子ヲ募ラレルガ、市町村債ハ市町村ノ信用ヲ以テ募ルノデスカラ、ドウシテモ低利デハ募レヌト云フ状態デゴザイマス、例ヘバ國債ハ朱前後ア募集スルコトが出來ルガ、市町村債ハ七朱八朱若クハ一割ト云フコトニナルサウ云フヤウナ風デアルニモ拘ラズ、國債ノ利子ニノミ所得稅ヲ免除スルト云フノハ、國債ノ利益ノミ見テ市町村債ノ利益ハ顧ミナインデアルカ、サウ云フコトデハ却テ市町村債ハ募リ難クナツテ、今マデ七朱カ、八朱カ、一割位テ募レタモノモ其以上テナケレバ募レヌト云フコトニナル、デ一面ニ國債ノ信用ヲ高メルト云フコトモ必要デハアルガ、他面ニ市町村債ト云フヤウナモノモ信用ヲ高メルト云フ必要ガアラウ、サウシナケレバ追テ國債ノ方ニモ影響ヲ來シヤセヌカ、政府ハ其邊ニ付テ如何ニ御考ニナツテ居ラルルノカ伺ヒタ

○政府委員(若槻禮次郎君) 今日ノ財政ノ上ニ於テ一番大切ナノハ、公債ノ聲價

ヲ維持スルニアルト云フコトハ、既ニ御認メニナシテ居リマスガ、其事ヲ繰返シテ申上ゲマスルト長クナリマスガ、之ヲヤラナケレバ何事モヤレナイノデアル、又日本ノ公債ノ値が悪ケレバ公債ノ値ニ依テ日本ノ信用ヲ見ラレルノデアツテ、外國人ハ日本ノ市町村ノ資金ニモ或ハ商工業ノ資金ニモ、常ニ之ヲ標準ニ取レルノデアルカラ國債ノ價格ヲ維持スルト云フコトが何事ニモ根本ニナル、既ニサウ云フコトヲ御認メニナレバ、市町村債ト國債トノ關係ハ分ルテアラウ、即チ日本ノ資金ヲ得ル方法ニ於テ財政運用ノ上ニ於テモ、經濟上ノ關係ニ於テモ、地方債ニ及ボス關係ニ於テモ、自然利益ガアル、サウ云ノ大體ノ上カラ國債利子ノ所得稅ヲ免除スルト、市町村債モ容易ニ募ルコトが出來ルテアラウト思フノデゴザイマス。

○委員長(漆昌巖君) モウドウデスカ

○政府委員(若槻禮次郎君) 千田君ノ御尋ニ對シテハ、大藏大臣カラ御答シタ方ガ宜カラウト思ヒマスカ、歐羅巴ノ公債ノ利ト中央銀行ノ利ト、一致スルト仰セラレタノハ利廻リニ付テ變化スルト云フ御言葉デアラウト思ヒマス、一致ハシマセス、例ヘバ今英蘭銀行ノ金利ガ「一分五厘」デゴザイマス、サウシテ「コンソル」ノ利モヤハリ「一分五厘」デゴザイマス、サウシテ「コンソル」ノ利ハ大抵今八十二磅四分一前後テアラウト思ヒマス、既ニサウ利廻リノ上ニ於テ一致シナイカラ多分御尋ニナルノハ中央銀行ノ利子ノ利廻リニ從テ、公債ノ値段ニ影響スルト云フコトヲ仰セラレタモノト思フ、ツレハ如何ニモ歐羅巴ニテモ影響シテ居リマスカラ日本ニ於テモ亦影響スルモノト考ヘナケレバナラナイ、千田君ノ御尋ハサウ云フコトデアル、故ニ公債ノ市價ヲ維持シヤウト思ヘバ、何故日本銀行ノ金利ヲ安クセスカト云フ御尋ノヤウニ思ヒマス、如何ニモ御尤デスガ、併シ日本銀行ノ金利ハサウ動カセルモノデハアリマセス、今日ノ經濟狀況ハドウデアルカト云フト、一方ニ於テハ資金ニ窮シテ居リ、他ノ方面ニ於テモ融通ニ困シテ居ルト云フ變調ヲ呈シテ居ル、サウ云フ場合ニ於テハ經濟上ノ有様ニ餘程注意シテ、其結果ニ於テ日本銀行ハ金利ヲ考ヘナケレバナリマセス、一概ニ公債ノ價格ヲ維持スル方面カラ、日本銀行ノ金利ヲ動カストハ出來マセス、當局者ハ常ニ其方ニ注意シテ講究シテ居ル次第アリマス。

○高山長幸君 在外公債ニ付テ、私ハ法律ノ行ハレテ居ナイ外國ノ地デ支拂フ受ケルモノハ、無論免除サレテ居ルモノト信シテ居リマシタカ、唯今大藏次官ノ御説明ニ依ルトヤハリ所得稅ハ取テ居ルト云フ御答アリマスガ、私ノ知ニテ居ルトコロテハ外國デ發行シタ公債ハ無論所得稅ハ免除サレテ居ル、内國債ト雖モ外國人ガ所有シテ利子ノ支拂ヲ受クルモノハ、實際ニ於テ所得稅ハ取ラレテ居ラナイ、今日所得稅ノ免除ト云フコトニナリマシテモ、其爲ニ外國人ガ日本ノ公債ヲ取ルト云フ希望ハ何ニモナラヌト思フ、其點ハ如何デアリマスカ

○政府委員(若槻禮次郎君) 唯今仰セニナルノハ、外國人ガ持ツテ居ル内國債ノ利ハ正金銀行が常ニ拂フト云フ御考ノヤウデアリマセス、正金銀行が拂フコトニ極メアルモノハ、外債ニ止ツテ居リマス、ソレカラ正金銀行ノミナラズ、日本カラ向フヘ公債ヲ賣ツク分ハ、得意先ノ便宜デ、其人ノ利札ヲ集メテ此方ヘ受取リニ來テ貰ツテ、向フヘ拂ツテ居ルコトハ「サミニヨル」ニ於テモ「フレザ」ニ於テモ、倫敦ノ一例ヲ申シマスガ、得意ニ對シテハ個人が日本ヘ取リニ來ルコトハ不便デアリマスカラ、集メテ取テヤルコトガアリマス、正金銀行ガヤツテ居ルノデハアリマセヌガ、得意ニ對シテ利札ハ買ツテ居リマス、ソレヲ拂フノハ日本ノ内地デ拂ヒマス

○高木正年君 自分ハ先刻ノ質疑ニ對シテ大藏大臣ニ伺ヒタイト思ヒマシタガ、大臣

○麥田宰三郎君 其事情ニ付テ一言申上ゲマス、元來此質問ニ答辯サレルト云フコトハ、此議會ナラ議會ナラ答辯サレルコトヲ以テソレガ大臣ノ答辯ナリ、總テ政府委員ノ答辯ナリト思フ、局外デ如何ナルコトヲ大臣ガ寢言ヲ言アモ、ソレヲ捉ヘテ飽迄モ質問スルト云フコトデハ際限ガナイコトデアル、サウ云フコトニ答辯スル必要ハ無イト信ズル、又大臣ガ法律ガアルニモ拘ラズ買入銷却ニスルトカ、抽籤ニシナケレバナラヌトカ云フヤウナコトヲ言フベキ理屈ノアルベキ筈ガナイ、サウ云フ局外デ言フコトヲ捉ヘテ質問ノ材料ニスレバ、殆ド際限ガナイト思ヒマスカラ、ソレニ答辯スル必要ハナイト思ヒマス

○荒川五郎君 次官ガ今日御出席ニナシテ、前カラノ答辯が徹底シナイト区々ニナシテ居ル、倫敦デ買入レルト言ヘバ利子ヲ拂フノデヤナイ、所得稅ヲ取ラヌコトニ極ツテ居レバ買フ必要ハナイ、日本ニ持テ來テ利子ヲ貴フノ面倒ダカラ買フノデアル、買入ヲ認ムル以上ハ利子ヲ拂ハヌモノデアル、内國債ノ支拂地ハ内國ニ極ツテ居ル、其邊ノ御説明ガアツタナラバ此問題ハ能ク分ルダラウト思ヒマス

○政府委員(若槻禮次郎君) 大藏大臣ハ決算ノ分科會カラ出席ヲ求メラレマシテ、退席セラレマシタ、コチラデハ「通り御答辯セラレタノデスカラ其事ヲ申シマス、ソレカラ高木君ノ御尋ニ付テハ御意見ノヤウデアリマスガ、公債ノ方針「關スルコトデスカラ申シマス、大臣ガハッキリ明言セラレタ如ク、抽籤ヲ以テ償還スルコトヲ原則トシテ、外ニ事情ノナイ限り抽籤ヲ償還スルヤウニスルト、ハッキリ言ハレマシタガ、但或場合ニ於テ買入銷却スルコトが極く必要デアル、或公債が特ニ下ガルトキハ此物ノミヲ買入レテ其價格ヲ維持スルコトモアリマスカラ、絶對ニ抽籤償還ノミヲスルト申サレマセヌガ、併シ原則トシテ抽籤償還スルト明言セラレタノデアリマスカラ、私ハハッキリト其事ヲ茲ニ明言致シテ置キマス

○委員長(漆昌巖君) ドウデス考ノ違ツテ居ルコトハ、何處マデモ考ガ違ツテ居ルノデ分カラヌコトハ何處マデモ分カラヌノデスガ、質問ハモウ盡キテ居ルヤウデスカラ、國債ノ質問ハ是デ終結ト致シマス、ソレカラ元ニ戻ツテ政府ニ對スル保證金其ノ他ノ擔保ニ併シタル國債ノ買入銷却ニ關スル法律案、之ニ還リマス——最早時間ガ來マシタカラ是デ閉チマシテ、次回ニ公報デ通知スルコトニ致シマス